

刑第三〇三號

〔昭和十二年二月七日は十三年二月七日の間違ひ〕

昭和十二年二月七日

和歌山縣知事

（警察部長）

内務省警保局長 殿

（縣下各警察署長殿）

時局利用婦女誘拐被疑事件ニ關スル件

當縣下田邊警察署ニ於テ標記事件發生之カ取調狀況左記ノ通ニ有之候條此段及申報候也

（縣下ハ參考ノ上取締ニ資スルト共ニ爾後同様犯罪アリタル場合ハ搜查着手前報告セラルベシ）

内務省

記

一 事件認知ノ狀況

昭和十三年一月六日午後四時頃管下田邊町大字神子濱通稱文里飲食店街ニ於テ三名ノ舉動不審ノ男徘徊シアリ注意中ノ處内二名ハ文里水上派出所巡查ニ對シ疑ハシキモノニ非ス軍部ヨリノ命令ニテ上海皇軍慰安所ニ送ル酌婦募集ニ來リタルモノニシテ參千名ノ要求ニ對シ七十名ハ昭和十三年一月三日陸軍御用船ニテ長崎港ヨリ憲兵護衛ノ上送致濟ナリト稱シ立出タリトノ巡查報告アリ真相ニ不審ヲ抱キ情報係巡查ヲシテ捜査セシムルニ文里港料理店萬亭事中井■■■■方ニ登樓シ酌婦ヲ呼ビ酌セシメツ、上海行キヲ薦メツツアリテ交渉方法ニ付

キ無智ナル婦女子ニ對シ金儲ケ良キ點軍除ノミヲ相手ニ慰問
シ食料ハ軍ヨリ支給スル等誘拐ノ容疑アリタルヲ以テ被疑ヲ
同行取締ヲ開始シタリ

ニ事件取調ノ狀況

被疑者ヲ取締タルニ

大阪市

貸席業 佐賀

當四十五年

大阪市

貸席業 金澤

當四十二年

海南市

紹介業 平岡

當四十年

ト自供シ金澤

ノ自供ニ依レバ昭和十二年秋頃

大阪市

會社重役 小西

神戸市

貸席業 中野

大阪市

貸席業 藤村

ノ三名ハ陸軍御用商人氏名不詳某ト共上京シ徳久少佐ヲ介シ

内務省

荒木大將、頭山滿ト會合ノ上上海皇軍ノ風紀衛生上年内ニ内地ヨリ三千名ノ娼婦ヲ送ル事トナリ詳シキ事情ヲ知ラサルカ藤村、小西ノ兩名ニテ七十名ヲ送リタルカ九條警察署（大阪府）長、長崎縣外事課ニ於テ便宜ヲ受ケタリ

上海ニ於テハ情交金將校五圓、下士貳圓ニテ二年後軍ノ引揚ト共ニ引揚クルモノニシテ前借金ハ八百圓迄ヲ出シ募集ニ際シ藤村 [REDACTED] ノ手先トシテ和歌山縣下ニ入込ミ勝手ヲ知ラサル爲右事情ヲ明シ平岡 [REDACTED] ニ案内セシメ御坊町ニ於テ

[REDACTED]

當二十六年

[REDACTED]

當二十八年

内務省

ノ兩名ヲ [] ハ前借金四百七拾圓、 [] ハ前借
金參百六拾二圓ヲ支拂ヒ海南市平岡 [] 方ニ預ケアリト自供
セリ

依テ九條警察署關係ヲ照會スルト共ニ真相ヲ明ニスル爲メ []
[] 等ヲ同行シ事情ヲ聽取スルニ金澤 [] 自供ノ如
ク誘拐方法ヲ供述セリ

三 身柄ノ處置

照會ニ依リ被疑者三名ノ身元ノミ判明シタルカ皇軍慰問所ノ
有無不明ナルガ九條警察署ニ於テ酌婦公募證明ヲ出シタル事
實判明疑義ノ點多多アリ真相確認後ニ於テ取調ヲ爲スモ被疑
者逃走證據湮滅ノ虞ナシト認メ所轄檢事ニ報告ノ上

被害者

[Redacted]

〃

[Redacted]

〃

[Redacted]

被疑者 平岡

[Redacted]

關係人 中井

[Redacted]

〃 弓倉

[Redacted]

ノ聽取ニ止メ一月十日身柄ヲ釋放セルモ何時ニテモ出頭方審
言セシメタリ

四 關係方面照會狀況

長崎縣外事課及大阪府九條警察署ニ照會シタルニ左記ノ通り
回答アリタリ

内務省

記

(一)長崎縣外事課ヨリノ回答

十三外親第一七〇〇號

昭和十三年一月二十日

長崎縣外事警察課長

和歌山縣刑事課長殿

事實調査方件回答

大阪市

貸席業 佐 賀

外 二 名

右者婦女誘拐ノ嫌疑ヲ以テ御取調ノ趣ニテ皇軍將兵慰安婦

内務省

女ノ渡滬ニ關スル事實調査方本月十八日付刑第三〇三號ヲ以テ御照會相成候處本件ニ關シテハ客年十二月二十一日付ヲ以テ在上海日本總領事館警察署長ヨリ本縣長崎水上警察署長宛左記ノ如ク依頼越シタルヲ以テ本縣ニ於テハ右依頼狀ニ基キ

一 本人ノ寫眞二枚ヲ添付セル臨時酌婦營業許可願

一 承諾書

一 印鑑證明書

一 戶籍謄本

一 酌婦稼業者ニ對スル調査書

ヲ所持シ合法的雇傭契約ニ依リ渡滬スルモノト認めラル

モノト認メラルルモノニ對シテハ渡滬ヲ許可致居候條
此段及回答候也

皇軍將兵慰安婦女渡來ニツキ便宜

供與方依頼ノ件

本件ニ關シ前線各地ニ於ケル皇軍ノ進展ニ伴ヒ之カ將兵ノ慰
安方ニ付關係諸機關ニ於テ考究中ノ處頃日來當館陸軍武官室
齋兵隊合議ノ結果施設ノ一端トシテ前線各地ニ軍慰安所（事
實上ノ貸座敷）ヲ左記要領ニ依リ設置スルコトトナレリ

記

領事館

(1)營業願出者ニ對スル許否ノ決定

内務省

(ロ)慰安婦女ノ身許及斯業ニ對スル一般契約手續

(ハ)渡航上ニ關スル便宜取計

(ニ)營業主並婦女ノ身元其他ニ關シ關係諸官署間ノ照會並同

答

(ホ)着港ト同時ニ當地ニ滞在セシメサルヲ原則トシテ許否決

定ノ上直ニ憲兵隊ニ引繼クモノトス

憲兵隊

(イ)領事館ヨリ引繼ヲ受ケタル營業主並婦女ノ就業地輸送手

續

(ロ)營業者並稼業婦女ニ對スル保護取締

武官室

(イ) 就業場所及家屋等ノ準備

(ロ) 一般保健並檢懲ニ關スル件

右要領ニ依リ施設ヲ急キ居ル處既ニ稼業婦女(酌婦)募集ノ爲本邦内地並朝鮮方面ニ旅行中ノモノアリ今後モ同様要務ニテ旅行スルモノアル筈ナルカ之等ノモノニ對シテハ當館發給ノ身分證明書中ニ事由ヲ記入シ本人ニ携帶セシメ居ルニ付乘船其他ニ付便宜供與方御取計相成度尙着流後直ニ就業地ニ赴ク關係上募集者抱主又ハ其ノ代理者等ニハ夫々斯彙ニ必要ナル書類(左記雜形)ヲ交付シ豫メ書類ノ完備方指示シ置キタルモ整備ヲ缺クモノ多カルヘキヲ豫想サルルト共ニ着流後煩雜ナル手續ヲ繰返スコトナキ様致度ニ付一應携帶書類御査閱

ノ上御援助相煩度此段御依頼ス

前線陸軍慰安所營業者ニ對スル注意事項

前線陸軍慰安所ニ於テ稼業スル酌婦募集ニ赴キ同伴同范セム
トスルトキハ豫メ左記必要書類ヲ整へ着范ト同時ニ當館ニ願
出許可ヲ受クヘシ

若シ必要書類具備セサル場合ハ許可セサルト共ニ直ニ歸郷セ
シムルコトアルベシ

記

一 本人寫眞二枚添付セル臨時酌婦營業許可願各人別ニ壹通（
様式第一號）

一 承諾書（様式第二號）

一 印鑑證明書

一 戶籍謄本

一 酌婦稼業者ニ對スル調査書（様式第三號）

昭和十二年十二月二十一日

在上海日本總領事館警察署

內務省

様式第一號

臨時酌婦營業許可願

本籍

現住所

營業場所

家號

藝名

本名

生年月日

右者今般都合ニ依リ前記場所ニ於テ臨時酌婦營業致度候條御許
可相成度別紙承諾書、印鑑證明、戶籍謄本調査書並寫眞二枚相

內務省

添抱主連署ノ上此段及奉願候也

昭和 年 月 日

右 本 ノ 何 某 印

抱 主 何 某 印

在 上 海

日 本 總 領 事 館 御 中

內 務 省

(様式第二號)

承 諾 書

本 籍
住 所

稼 業 人

生 年 月 日

右ノ者前線ニ於ケル貴股指定ノ陸軍慰安所ニ於テ酌婦稼業(娼妓同様)ヲ爲スコトヲ承諾仕候也

昭和 年 月 日

右戸主又ハ親權者 何 某團

稼 業 人 何 某團

大 傍 首

(様式第三號)

酌婦稼業者何某ニ對スル調査書(調査者)

前居住地及來 年月日

現住所

教育程度經歷

酌婦稼業ヲ爲スニ至リタル理由

刑罰ニ處セラレタル存否

兩親又ハ内縁ノ夫ノ有無其ノ職業

別借金額

參考事項

備考

以上

内務省

(大阪九條警察署長ヨリノ田邊署長宛回答)

拜啓 唐突ノ儀御赦シ被下度候

陳者此ノ度上海派遣軍慰安所從業酌婦募集方ニ關シ内務省ヨリ
非公式ナガラ當府警察部長へ依頼ノ次第モ有之當府ニ於テハ相
當便宜ヲ與へ既ニ第一回ハ本月三日渡航セシメタル次第ニテ目
下貴管下へモ募集者出張中ノ趣ナルカ左記ノ者ハ當署管内居住
者ニシテ身元不正者ニ非サル者關係者ヨリ願出候ニ就キ之カ事
實ニ相違ナキ點ノミ小職ニ於テ證明書致候間可然御取計願上候

敬 具

記

金 澤

内 務 省

一月八日夜

大阪府九條警察署長

山 崎 石 雄 園

和歌山縣

田邊警察署長 殿

內務省